# おおさか創造千島財団　2027 年度公募助成

# 申請書（創造的場づくり助成）

# ［1-B　ネットワーキング助成］

## ■提出書類

①申請書（次ページ以降）[必須]
　word　もしくは pdf 形式で、 A4 サイズ 3 ページ以内に収めてください。
　※記入欄が足りない場合は既定のページ数内で枠サイズの調整可
　※図表の挿入は不問

②申請活動、申請者に関する資料等[任意]
　word　もしくは pdf 形式で、 A4 サイズ 5 ページ以内
　※映像や音源は、個人サイトや共有サイトへアップロードし、その URL を記載してください

## ■提出先

**grant@chishima-foundation.com**
※メールの件名に、申請者氏名または団体名を入れてお送り下さい。

## ■提出期限

**2027 年 1 月 11 日（月・祝） 23：59 まで**

［申請書記入のポイント］

**1.「活動のねらい」は最大のアピールポイント**
選考の際には、活動の具体的な内容と共に、「何を目指しているのか」が重視されます。今なぜその活動を行うのか、それが申請者自身や社会にとってどのような意味を持つのかを客観的に考え、申請書の「活動のねらい」欄で効果的に主張しましょう。

**2.「選考のポイント」をふまえて書き方を工夫**
当財団ウェブサイトに記載されている「選考のポイント」を確認し、申請する活動が各ポイントに如何に当てはまるかがわかるように記入してください。

**3.「助成金の使途」は、「助成金が交付されたら実現できること」を訴える**
「助成金で赤字を補てんします」と書くよりも、例えば「助成金により新たな鑑賞者向けサービスが実現できる」など活動の公益性が上がることを主張したり、自らの活動をステップアップさせるための具体的な使い道を記入する方が、アピール力が増します。

（財団記入欄）
受付 No.
3B —

# 一般財団法人 おおさか創造千島財団
# 2027 年度 助成申請書

申請年月日（西暦）: 年 月 日

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **申請カテゴリ** | | **創造的場づくり助成 1-B ネットワーキング助成** | | | |
| **申請団体・申請者の概要** | フリガナ | | | 設立年月 | |
| | 団体名 | | | 年 月 | |
| | フリガナ | | | 肩書・役職 | |
| | 申請者・団体代表者 氏名 | | | | |
| | 住所 | 〒 | | | |
| | 申請担当者 氏名<br>（申請者と異なる場合） | | 役職 | | |
| | TEL | | Mobile | | |
| | E-mail | | Website | https:// | |
| **申請活動の概要** | 活動名 | | | | |
| | 活動実施日 | 年 月 日（ ）～ 年 月 日（ ） | | | |
| | 実施場所（所在地）<br>（複数の場合すべて） | | | | |
| | 協力者<br>（共催、後援、協賛、協力等） | | | | |
| | 支出 | 費目 | 内訳（算出根拠など詳細も記入のこと） | | **支出合計** |
| | | | | | **万円** |
| | 収入 | 費目 | 内訳 | | **収入合計** |
| | | | | | **万円** |
| | **希望助成金額**<br>（収入と支出の差額かつ 100 万円以内の金額） | | | | **万円** |

| 申請する活動内容の詳細（活動における関係者の氏名、インターネットの具体的な活用方法を含む） |
| --- |
| |
| 申請活動のねらい、特徴、次年度以降の計画など（下記の認識・課題に対するアプローチ方法も含む） |
| |
| アーティストをはじめとする芸術文化関係者等が持続的、自立的に活動するために、どのような環境及び仕組みが求められていると考えますか？また、課題だと感じていることがあれば記入してください。 |
| |
| 助成金の使途、当財団の助成を受けることにより何が実現可能になるかを、具体的に記入して下さい。 |
| |

アンケート：当助成制度を知ったきっかけは何ですか？

1. 財団からのお知らせ（HP やメールニュース等） 2. SNS 3.チラシや DM 4. 知人友人の紹介 5. 助成金・公募紹介サイト 6. その他（ ）